十月も中旬となりますと、まさに秋たけなわというところです。庭木類も今までの生長期から充実期を経て、体内に養分を蓄えて冬への準備にとりかかっています。これからは、夏に手入れをしなかったもの、冬越しのためなどの庭木類の刈り込み、せん定の作業があります。形を整えるための無駄枝切り、込み合ったところをすかすなどしますが、落葉樹では葉がなくなると樹形がよく分かり、整枝がやりやすくなります。このころには、春に花をつける花木類はほとんど花芽をつけています。せん定には特に注意する必要があります。強いせん定をして今までの大切な花芽をなくしてしまわないように。モクレン類、ライラック、そしてツツジ類、アジサイなどは枝先部分に花芽がついているので、枝先を切ることは花を少なくすることになります。樹形を乱す飛び枝、病気のついた枝、込み合っている枝を切りとる程度にとどめておきます。

春に花がつかない、少ないなどの原因は、花芽を切ってしまうことにもよります。

（園芸センター）

庭木類の手入れ

秋空の下で熱戦

9/30障害者大運動会
10/1老人スポーツ大会

"やさしさを行動に"をテーマに障害者大運動会が九月二十日、市陸上競技場で障害者やボランティア、家族連れなど約千二百人が参加し、盛大に行われました＝写真。障害のある人もない人も、スポーツを通じて親ぼくと友情の輪を広めようと毎年行われているものです。今年で四回目。

若杉市長のあいさつの後、午前十時「百m競走」を皮切りに、「風船割り」、「二人三脚」、「車いす障害レース」などと、秋空の下で熱戦がくり広げられました。

車いすに乗り、ボランティアから押してもらう人。子供と一緒に参加する親子連れ―とみんな一生懸命。

競技中は、ボランティアと障害者が一緒になって声援するなど、あちこちで温かいふれあいが見られました。

また、十月一日には「老人スポーツ大会」も開かれ、約二千五百人のお年寄りが、玉入れや大玉送りなど八種目に心地よい汗を流し、親ぼくを深め合いました。

地域のスポーツ　あれこれ

スポーツの普及・振興のため、縁の下の力持ちになっている体育指導委員の皆さんの話を基に、各地区のスポーツ活動を紹介します。

十月十日、新大前―越後七浦シーサイドライン（間瀬）折り返しコースで、県内外から千五百人近い選手が参加し、第二回新潟マラソン大会が行われました。

「ジョギング愛好家が多い西地区で行う全国規模の大会ですから、地元の体育指導委員も熱心に協力しています」と、受け付けや記録の整理など、大会の裏方を務めた羽下仁さん（体育指導委員西地区ブロック長）。

西地区にジョギングが普及した理由の一つに、西地区マラソン大会の開催があるとのこと。この大会は、昭和四十七年から行われており、内野小学校から清心学園の手前を折り返す十㌔のコースで、小学生から壮年まで年代別に健脚を競い合います。

全国規模の大会から地区運動会まで活発な活動

西地区（内野・赤塚・中野小・小野）

五十一年に、本県出身のマラソンランナー・宇佐美彰朗さんが招待選手として参加。五十六年ころから、「フルマラソンができる公認コースを設置してほしい」との要望が高まり、五十八年三月に内野オレンジクラブの集めた基金を基に「新大前―越後七浦シーサイドライン（間瀬）折り返しフルマラソンコース」が誕生しました。

赤塚地区駅伝大会も、昨年からはじまりました。地元では、この大会を「佐潟一周ロード」レースに発展させたい」と、夢がふくらんでいます。

五十三年には、大会コースが公認コースの認定を受けましたが、ジョギング愛好家が集まり、「内野走ろう会」が誕生したのも、この年です。

五十六年ころから、「フルマラソンができる公認コースを設置してほしい」との要望が高まり、五十八年三月に内野小学校グラウンドで、地元のソフトボール愛好会の運営により「地区のナイターソフトボールリーグ戦」を行っているのも、西地区の特徴です。

毎年六月に行われる中野小屋地区市民体育祭は、子供からお年寄りまで二千人が参加する大運動会。「今年から、体育指導委員も大会の企画・運営に参加し、張り切っています」と真島民雄さん（小瀬小学校区の体育指導委員）。

全国大会から地区の運動会まで、毎年多くのスポーツ大会が開催されている西地区。大会の運営には、体育指導委員の皆さんの"陰の努力"が大きいといえます。

公民館案内

〒951　中央公民館会場　西堀通6―873　☎23―7070

文化祭へどうぞ（10/2～14）

申し込み　※印は十月二十四日までに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、返信用封筒（六十円切手をはり、住所と氏名を書く）を同封し、中央公民館文化祭○○催し物○月○日コースへ。そのほか催し物は当日会場へ。催し物の時間、定員、経費、持参品は次の通り。

【10/2】市歌合唱…午前十時半～十一時、百五十人。**文化講演会「見寛の心」**小島正芳…午後一時～二時半、百五十人。**茶会**（抹茶）…午前十時～午後四時、百～二百円。**映写会**…8㎜「赤谷線よさらば」ほか。午後六時半～八時、百五十人。※**藤工芸**（手つき一輪ざし）…午前十時～午後四時、二十人、三百五十円。目打ち、はさみ、メジャー、エプロンを持参。**くみひも**…えび、うさぎなど。午前十時～午後三時、三十人、千五百円程度。※**実会に役立つ手品ABC**…午後二時～午後三時、七百円程度。

【10/3】ちびっ子広場…竹とんぼ、水鉄砲など。午前十時～午後三時、五十～二百円。**社交ダンスパーティー**…午後六時半～八時、五十人程度。※**料理**…午前十時～午後八時半㊟午前はおやつ、午後は郷土の雑煮、夜は酒のつまみ。各二十五人、七百円程度、筆記用具とエプロンを持参。申し込み時に希望時間帯を明記。**茶会**（煎茶）…午前十時～午後三時、二席五百円。※**手芸**…ペンケース、眼鏡ケース、小物入れなど。午前十時～午後三時、二十人程度、千～二千円、エプロン持参。**街角の知られざる史蹟探訪**…午前九時半～正午、百円。

【10/4】※**麻の葉のまりづくり**…午前十時～正午、二十人、八百円、はさみばり持参。※**盆景**…「滝」を予定。午後一時～三時、十人、千二百円。きり、ボール箱持参。**絵画・工芸品のチャリティーバザー**…午前十時～午後零時半。似顔絵を描きます…午前十時～午後三時、百円。**和紙による**ちぎり絵…午後一時～三時、二十人、八百～千円。**折り紙手芸**（サボテンを折る）…午前十時～正午、三十人、二百円、はさみを持参。申し込みは河西（☎66―七九二二）へ。

【関連事業】文化講演会、美術館ものがたり…林紀一郎美術館開設準備室長…午後一時～三時、百五十人。※**古町周辺のナイトウォーク**…10/5午後六時半～九時、三十人、五百円。筆記用具を持参し、軽装で。**講演会「幼児期から思春期の性教育について―子供の性を大切にするために」**佐藤芳昭（新大産婦人科講師）…午後一時半～四時、百人。保育が必要な人は電話で公民館へ連絡、当日百円必要。

〒950　石山地区公民館会場　石山1―1―12　☎86―5631

一日講習会「七宝焼」　十月二十三日午前十時～午後一時。定員は三十人。ペンダントやブローチを作ります。材料費は一品千円程度、共通経費は二百円。エプロン、テイッシュペーパーを持参。申し込みは十月十九日までに電話で会場へ。

展示作品を募集　展示期間は十一月十日、十一日。絵画、手芸品、工芸品など一人二～三点まで出品できます。作品搬入は十一月八日午後一時半から、申し込みは十月三十一日までに往復はがきに住所、氏名、電話番号、作品名、点数（絵画は号数も）を記入し会場へ。

〒950-21　寺尾上3―11―1　☎69―2043

新潟薬科大学公開講座

10/3…"たべものと健康"坂岸良克（埼玉医科大教授）　10/4…"細菌性食中毒"宮村定男（新潟薬科大教授）　10/5…"あなたが毎日たべる食品添加物の安全性"及川紀久雄（新潟薬科大助教授）　10/6…"ものの変質と健康"宇田裕（新潟薬科大教授）　10/9…"見学"電子顕微鏡でのそ・ウイルスの世界―新潟薬科大にて"多村憲（同）。時間は午前十時～午後三時、百五十人。※**古町正年**。資料代五百円が必要。申し込みは電話で会場へ、定員は先着五十人。

〒950-31　北地区公民館会場　松浜1―7―11　☎59―7330

婚礼家総合短期大学

仲人学科…10/3～10/6毎夜。新婚者の生活指導ほか。**結婚調節**の正しい知識、妊娠と出産に対する基礎知識ほか。**司会学科**…10/3～10/6毎（木）、10/4は休み。話し方の基本、司会者の実際、披露宴における司会の実習ほか。定員・時間・資料代は各科共通で、先着二十人。午後七時～九時・千円。申し込みは十月二十日までに電話または直接会場へ。

〒950　鳥屋野地区公民館会場　新和116　☎85―2371

文化祭へどうぞ（10/2～14）

申し込み　※印は電話で会場へ、そのほかの催し物は当日会場へ。催し物の時間、定員、経費は次の通り。

【10/4】チャリティーバザー（日用品類販売）…午前十時～正午、百円。小学生三百五十人。**音楽芸能発表会**…午前十時～午後四時。**音楽喫茶**…午前十時～午後三時。※**藤工芸**（手つきかご）…午前十時～午後三時、四十人、七百円程度。タオル、エプロン、目打ち、はさみ、定規を持参。

〒950　中地区公民館会場　古町4―12　☎71―0017

折り理事子・主婦の料理教室　十月二十二日～十一月十九日毎（月）午前十時～午後一時。サケの酒蒸し、圧力鍋の使い方、郷土の寄せ鍋などを学びます。材料費三千円、運営費五百円が必要。筆記用具、エプロンを持参。申し込みは十月十九日までに電話で会場へ。定員は先着三十二人。

〒950-11　曽野木公民館　天野80484　☎68―6810

公開講座

美術展…"アートランダム展"藤田晩男（新潟デザイン専門学校長）　10/6…"加山又造の作品鑑賞"林紀一郎（市美術館開設準備室長）　10/7…"教育テレビ十二月の「日曜美術館」を利用して"小磯稔（新潟大教授）。会場は10/5…NSGアートミュージアム、10/6・10/7…中央公民館。申し込みは、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を、一回だけ参加する場合は「〇月〇日のみ」と明記し、曽野木公民館へ。

〒950-11　新潟風景画展

～ふるさとの画家、ふるさとを描く～

期日　10月16日～11月18日
会場　郷土資料館（月曜日休館）
交通　バス：入船町・関屋大川前線、郷土資料館前停留所下車
出品　市在住で現在活躍中の洋画家の作品

小学生バレーボール指導者講習会

日時　10月27日午後2時～5時、28日午前9時～正午（受講料は無料）
会場　鳥屋野総合体育館（神道寺）
定員　150人　**持参品**　運動着・靴
申し込み　10月18日（必着）までに体育課へ（申し込み用紙は体育課にあり）

初心者　婦人剣道教室

日時　10月17日～12月19日毎週水曜日午前10時～11時半（計10回）
会場　鳥屋野総合体育館（☎41―4600）
定員　初めて剣道を習う婦人先着20人
持参品　運動着、竹刀（お持ちでない人は当日会場であっせん）※ほかに入場料1回につき100円とコインロッカー代20円が必要
申し込み　10月16日までに電話で会場へ

初級英会話講座（英検3級程度）

日時　10月25日～12月13日毎週木曜日午後6時半～8時（8回）
会場　新潟自治労会館（県庁第1分館脇）
受講料　3,000円（資料、テキスト代は別）
定員　40人
申し込み　10月20日（必着）までに、はがきで室橋春季（〒950 東中島1―2―2〔234号〕☎31―2271）へ

ワープロ実務講習（2日間）

日時　10月20日午後1時～5時
10月21日午前9時～午後4時
会場　新潟地域職業訓練センター（藤見町2―101）
内容　基本操作、文書作成、文書編集
定員　30人（先着順）
受講料　3,000円
申し込み　10月17日までに電話で会場（☎71―2535、月曜日は休み）へ

新潟社会福祉セミナー研究集会

日時　10月21日午前10時～午後4時
会場　市社会福祉センター（八千代1）
参加費　1,000円（昼食は持参下さい）
内容　「福祉と家庭」をテーマに講演とシンポジウム
問い合わせ　県社協（☎28―5511）へ

公開シンポジウム　社会環境・文化・教育と青少年の未来

日時　10月26日午後1時半～4時半
会場　県民会館小ホール（入場無料）
司会　木下冨雄（京大教授）
テーマと話題提供者
「教育改革と青少年の未来」東洋（東大教授）、「社会・文化環境と青少年問題」林勝造（法務省矯正研修所長）、「学校環境とくに教師と青少年問題」竹下由紀子（新大教授）
問い合わせ　新大教育心理学研究室（☎62―7242～9）

「ふるさとは、いま展」

期日　10月16日～23日
会場　東北電力グリーンプラザ
入場料　無料